

三冠達成！SBSラジオギャラリー 『幸せのカタチ』、「日本放送文化 大賞」に続き、「ギャラクシー賞」、 「放送文化基金賞」を受賞しました

SBSラジオギャラリー『幸せのカタチ～本当の親子 本物の親子』が昨年受賞した「第13回日本放送文化大賞 ラジオ番組部門・準グランプリ」に続き、5月31日に「第55回ギャラクシー賞 ラジオ部門・優秀賞」を、さらに6月6日には「第44回放送文化基金賞 ラジオ部門・最優秀賞」を受賞しました。また、放送基金賞では企画・取材・ナレーションを担当した原田亜弥子アナウンサーに個人賞として「企画制作賞」が贈られました。同番組は里親制度の実情や親子の本質について、リスナーの心に深く問い掛けた点が高く評価されました。



第55回ギャラクシー賞 ラジオ部門・優秀賞を受賞した原田アナウンサー

パーソナリティがラジオの 魅力を街中で発信！

5月から6月初旬にかけ、生ワイド番組を担当するパーソナリティが商業施設、イベント広場、商店街、大学の構内などでPR活動を行いました。これは、ラジオを聴いたことがない人たちにパーソナリティ自らラジオ聴取を促すための活動で、ライブやノベルティグッズ配布を通じてラジオの魅力を語りました。少しずつですがその努力は結果実し、各番組とも新しいリスナーが増えています。



JR静岡駅にある商業施設の前でライブ&トークを繰り広げる『聴くディラン』の渡邊ヒロアキと『IPPO』の桑原秀和

現在、『SBSビッグナイター』では野球スポーツ少年団の子どもたちが出演し、親への感謝の気持ちを自ら語る長尺の番宣CMを制作し放送しています。子どもたちの心温まるメッセージが感動を呼び、出演をお願いした少年団の父母会代表の方から、うれしいメッセージを頂きました。SBSラジオは音声メディアとして、これからも地域社会を豊かにする活動を続けていきます。



先日は取材に来ていただき、ありがとうございました。
6月5日から毎日ラジオ放送を楽しませていただきました！
親子で放送を聴かせていただきました。
お母さんたちのライングループ上でも大変な盛り上がりでした！！
涙してしまったお父さんもいたようです。
子どもたちに野球をする環境を整えてやるのは、正直言って楽なことではありません。
子どもたちの声をラジオにのせて届けてくださったことで、保護者たちは、救われたような報われたような気持ちになりました。
リスナーの方の言葉もすごく嬉しいね！これからも頑張ろうね！とみな元気づけられました。
すばらしい機会をどうもありがとうございました。スポーツ少年団の保護者を代表しまして、お礼申し上げます。